

投資型
年金保険

特別勘定：世界バランス55MU

三味 [さんみいったい]
一体

年金受取総額保証付変額個人年金保険GF

特別勘定レポート

2018年(平成30年) 7月発行

最終ページには「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等が記載されておりますので、必ずご確認ください。

「投資型年金保険 三味一体」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社の年金受取総額保証付変額個人年金保険GFの商品名です。「投資型年金保険 三味一体」には専用の特別勘定グループが設定されています。

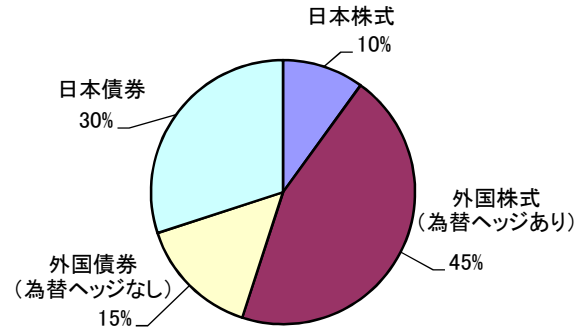


東京海上日動あんしん生命

特別勘定の内容

この商品の特別勘定は以下のとおりです。
なお投資対象となる投資信託については、次ページ以降をご覧ください。

種類	総合型	投資対象となる投資信託	三菱UFJバランスファンド55VA (適格機関投資家限定)
特別勘定の名称	世界バランス55MU	運用会社	三菱UFJ国際投信
特別勘定の設定日	2007年6月28日	資産運用関係費用 (年率) ^(注)	0.27%(税抜0.25%)程度
運用方針	<p>国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。外国株式部分については原則として為替ヘッジを行い、外国債券部分については原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>基本資産配分は、日本株式10%、外国株式(為替ヘッジあり)45%、外国債券(為替ヘッジなし)15%、日本債券(短期金融資産を含む)30%です。</p>		



(注) 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

特別勘定の運用状況

2018年6月末現在

●ユニットプライスの推移

世界バランス55MU



●ユニットプライスの期間収益率

	ユニット プライス	前月比	期間収益率 (左記基準日より 2018年6月末現在まで)
2017年6月30日	107.89	0.13%	2.19%
2017年7月31日	108.26	0.35%	1.83%
2017年8月31日	108.18	-0.07%	1.91%
2017年9月30日	109.50	1.21%	0.69%
2017年10月31日	110.91	1.29%	-0.60%
2017年11月30日	111.48	0.51%	-1.10%
2017年12月31日	112.45	0.87%	-1.96%
2018年1月31日	113.45	0.89%	-2.82%
2018年2月28日	111.22	-1.96%	-0.88%
2018年3月31日	109.33	-1.70%	0.84%
2018年4月30日	110.50	1.07%	-0.23%
2018年5月31日	110.59	0.08%	-0.31%
2018年6月30日	110.25	-0.31%	-

●特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比
投資信託	132	95.2%
現預金その他	6	4.8%
純資産総額	139	100.0%

※ 保険契約の解約等の異動に備えて、若干の現預金を保有しています。

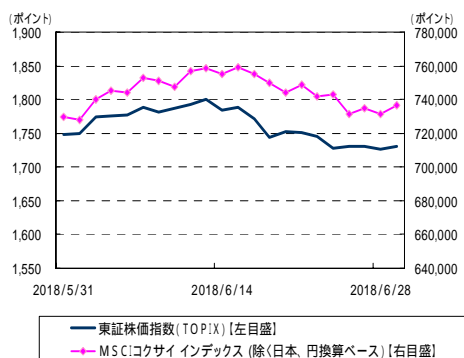
※ 金額は単位未満を切り捨てて、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。前月比および期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。
※ ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)(世界バランス55MU)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

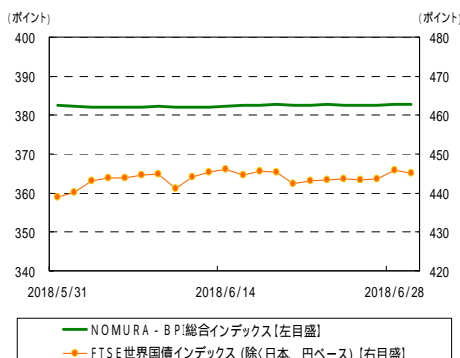
主要指数および為替市場の推移(直近1ヵ月間)

日本と外国の株式市場の推移



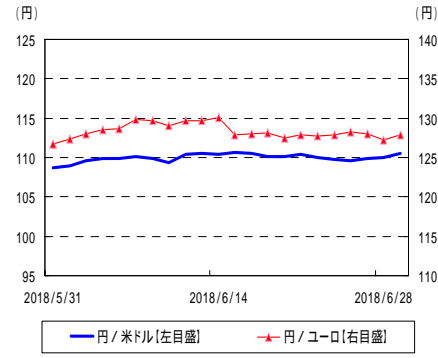
(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

日本と外国の債券市場の推移



NOMURA - BPI総合インデックス(出所)NR:IDS提供データを基に三菱UFJ国際投信作成。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

外国為替市場の推移



三菱UFJ銀行発表の対顧客直物電信売買相場の仲値(TTM)です。

市況動向

【日本株式市場】

当月の国内株式市況は下落しました。前半は12日の米朝首脳会談実現で北朝鮮を巡る緊張緩和が期待され株式市況は上昇しました。その後、米利上げ、欧州中央銀行(ECB)の金融緩和縮小示唆を無難に消化するも、15日にトランプ米政権が対中制裁関税を決めると中国は報復関税で応酬、貿易戦争への懸念で株式市況は下落しました。その後も貿易摩擦激化が株式市況の重石となりました。

【外国株式市場】

当月の米国株式市況は下落しました。月央にかけて、特にドル高に伴い内需関連の小型株が相場をけん引したものの、やはり米中貿易摩擦を巡る不透明感が資本財セクター等の重石となりました。また、米連邦公開市場委員会(FOMC)では政策金利が引き上げられるも長期金利は低下したことから、大型金融株の上値も抑えられました。ドイツ株式市況は下落しました。米欧中間での貿易摩擦懸念に加え、ドイツ・メルケル連立政権下での移民を巡る対立や、新政権の財政拡張策で格下げも懸念されるイタリアでの政局の混乱など政治不透明感も重石となりました。

【日本債券市場】

当月の国内長期金利は概ね横ばいとなりました。前半は残存期間5年超10年以下の日銀国債買いオペ減額(200億円)を受け長期金利は上昇しました。ただし、依然として需給は良好であり、買い圧力の強さが確認され長期金利の上昇は限定的でした。後半は消費者物価低迷を背景に金融緩和策の長期化観測が強まり、長期金利は低下基調となりました。

【外国債券市場】

当月の米国長期金利は低下しました。13日の米連邦公開市場委員会(FOMC)での利上げ直後にかけて上昇するも、その後は低下しました。FOMC声明文では、将来の金融政策指針の文言を削除、年内の利上げ回数も残り2回との見方が示されました。ドイツ長期金利は低下しました。14日の欧州中央銀行(ECB)理事会を境に低下に転じる展開となりました。ECB理事会は9月期限の国債等買入策を減額し12月に終了、また来年夏まで政策金利は据え置きを宣言、市場参加者の利上げ予想を後ずれさせました。また、ドイツ連立政権内の移民問題を巡る混乱や財政拡張へ舵を切るイタリア新内閣などの政情不安定化も金利低下を促しました。

【外国為替市場】

当月は米ドルは対円で上昇しました。中旬に開催された米連邦公開市場委員会(FOMC)で政策金利の引き上げが実施されたことや堅調な景気認識が示されたことなどから、米ドルは対円で上昇しました。その後は世界的な貿易摩擦懸念から上値が重い展開となりました。ユーロは対円で上昇しました。上旬に欧州中央銀行(ECB)高官がインフレの上昇に対して自信を示したことなどから、ユーロは対円で上昇しました。その後、ECB理事会が政策金利の長期据え置きを決定したことなどから下落しましたが、前月比では上昇となりました。

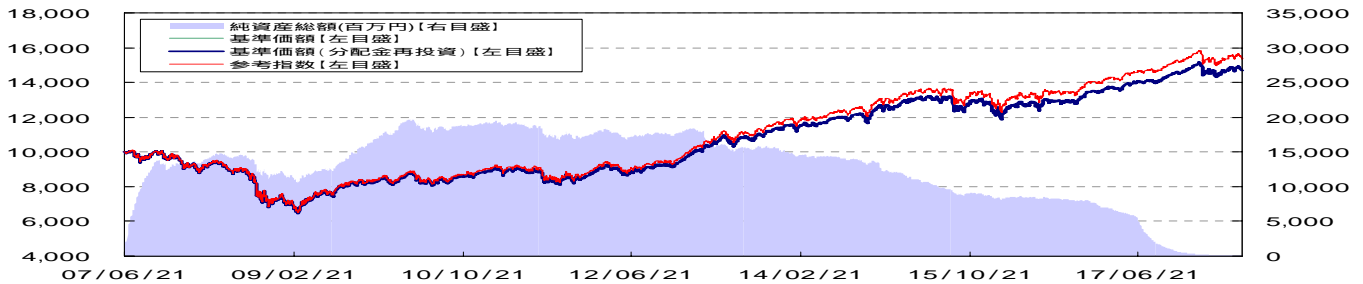
外国の株式・債券市場(グラフ・市況動向)は前日の指数で記載しております。なお、円換算ベースは前日の指数に当日のTTMを用いて算出しています。

当資料は信頼できると思われる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定)

- ・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)(世界バランス55MU)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、参考指数は設定日前営業日を10,000として指数化しています。
 ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。信託報酬率は、純資産総額に対し年率0.25%(税込)です。
 ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
 ・参考指数はNOMURA - BPI総合インデックス30%、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)10%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)15%、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイインデックス)(税引前配当込み、円ヘッジ・円ベース)45%で組み合わせた合成指数です。なお、NOMURA - BPI総合インデックス、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)については設定日前営業日を、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイインデックス)(税引前配当込み、円ヘッジ・円ベース)については設定日翌営業日をそれぞれ計算の起点としています。
 ・NOMURA - BPI総合インデックスとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA - BPI総合インデックスは野村證券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。東証株価指数(TOPIX)(配当込み)とは、東京証券取引所第一部に上場する国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数(TOPIX)に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の算出もしくは公表の方法の変更、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の算出もしくは公表の停止または東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)とは、FTSE世界国債インデックス(除く日本)をもとに、委託会社が計算したものです。MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイインデックス)(税引前配当込み、円ヘッジ・円ベース)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイインデックス)(税引前配当込み、円ヘッジ・円ベース)に対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

ファンド現況

	2018/6/29	前月末	前月末比
基準価額	14,702円	14,717円	-15円
純資産総額(百万円)	133	133	-0

資産構成

	標準 資産配分	ファンドの 資産構成
国内株式	10.00%	9.95%
国内債券	30.00%	30.37%
外国株式(ヘッジあり)	45.00%	45.36%
外国債券	15.00%	15.17%
短期金融商品	0.00%	-0.85%
合計	100.00%	100.00%

・ファンドの資産構成は当ファンドに組み入れている実質的な資産の比率(純資産総額比)。
 ・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことにより「短期金融商品」の値がマイナスで表示されることがあります。
 (注)REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.10%	1.58%	-0.74%	5.10%	13.63%	47.02%
参考指数	-0.05%	1.66%	-0.47%	5.62%	15.31%	54.09%
差	-0.05%	-0.09%	-0.27%	-0.51%	-1.68%	-7.07%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。
 また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りは異なります。
 ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

分配金実績(税引前)

	直近期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2018/2/20	2017/2/20	2016/2/22	2015/2/20	2014/2/20	2013/2/20	
分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円

・1万円当たりの税引き前分配金実績です。

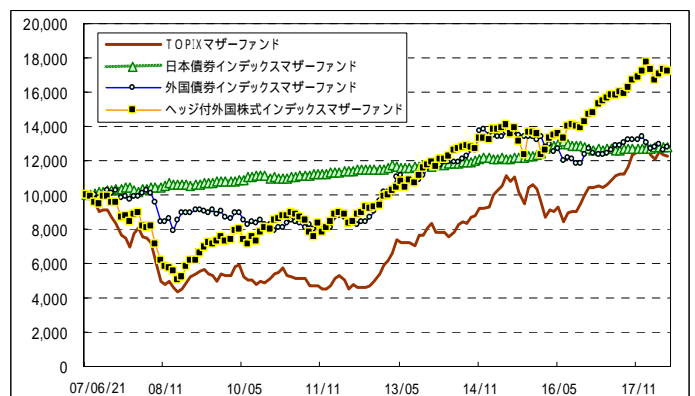
ファンドの特色

日本債券インデクスマザーファンド受益証券、TOPIXマザーファンド受益証券、外国債券インデクスマザーファンド受益証券およびヘッジ付外国株式インデクスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

日本債券インデクスマザーファンド受益証券30%、TOPIXマザーファンド受益証券10%、外国債券インデクスマザーファンド受益証券15%およびヘッジ付外国株式インデクスマザーファンド受益証券45%を標準資産配分とし、これを維持します。

各受益証券の時価変動による標準資産配分からの乖離については、1ヵ月に1回程度リバランスを行い、これを修正します。

各マザーファンド基準価額推移



・グラフは三菱UFJ バランスファンド55VA(適格機関投資家限定)の設定日(2007年6月21日)の前営業日(ヘッジ付外国株式インデクスマザーファンドは設定日)を10,000として指数化しています。

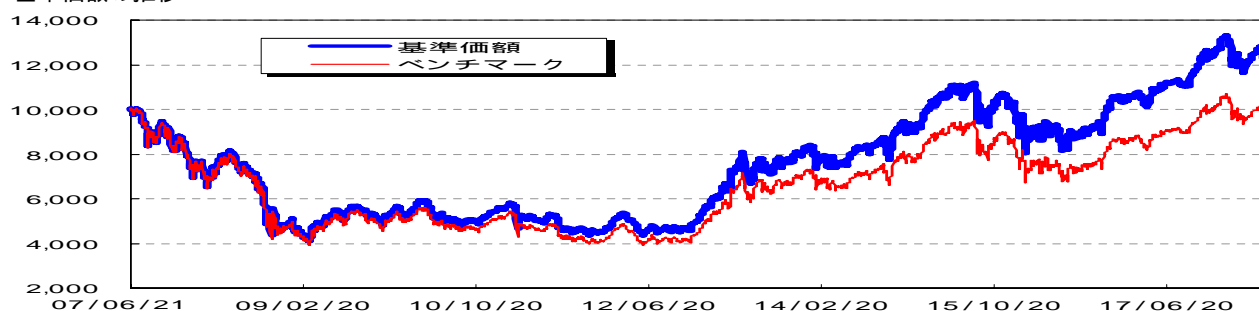
注)当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定)

- ・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)(世界バランス55MU)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況 TOPIXマザーファンド

基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド55VA(適格機関投資家限定)の設定日(2007年6月21日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX)です。東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

資産構成

	2018/6/29	前月末	前月末比
実質国内株式組入比率	100.30%	100.00%	0.30%
内 現物	99.39%	98.52%	0.87%
内 先物	0.91%	1.48%	-0.57%

・比率は純資産総額に対する割合です。

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.81%	1.06%	-3.65%	9.68%	13.18%	22.40%
ベンチマーク	-0.95%	0.85%	-4.77%	7.38%	6.16%	-2.96%
差	0.13%	0.21%	1.12%	2.30%	7.02%	25.36%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド55VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。

・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド55VA(適格機関投資家限定)の設定日(2007年6月21日)の前営業日を起点として計算しています。

株式組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	13.62%	13.63%
2	輸送用機器	8.60%	8.61%
3	情報・通信業	7.51%	7.51%
4	化学	7.42%	7.42%
5	銀行業	6.65%	6.66%
6	機械	5.14%	5.15%
7	小売業	5.04%	5.04%
8	卸売業	4.79%	4.80%
9	医薬品	4.74%	4.74%
10	サービス業	4.69%	4.62%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 2089 銘柄)

	銘柄	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	3.50%	3.53%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	1.75%	1.76%
3	ソニー	1.52%	1.53%
4	日本電信電話	1.42%	1.43%
5	ソフトバンクグループ	1.42%	1.43%
6	三井住友フィナンシャルグループ	1.29%	1.30%
7	キーエンス	1.23%	1.24%
8	ホンダ	1.18%	1.18%
9	KDDI	1.05%	1.06%
10	みずほフィナンシャルグループ	1.00%	1.01%

・比率は純資産総額に対する割合です。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。

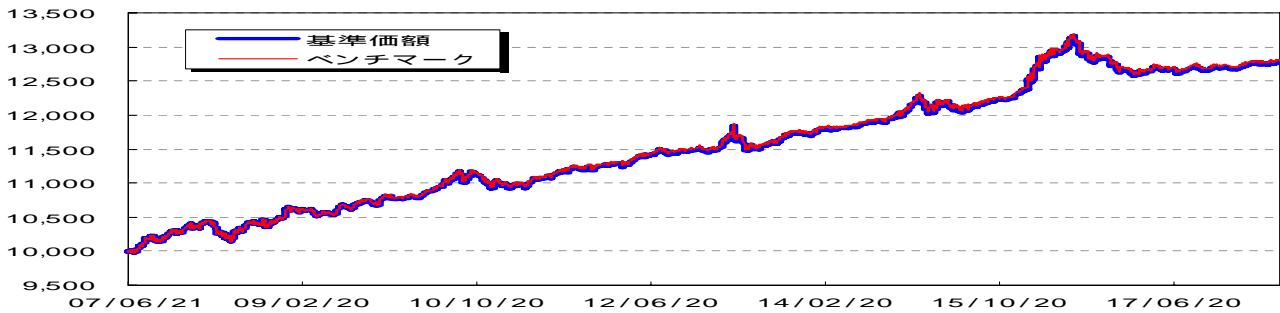
ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定)

- ・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)(世界バランス55MU)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況 日本債券インデックスマザーファンド

基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド55VA(適格機関投資家限定)の設定日(2007年6月21日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、NOMURA - BPI総合インデックスです。・NOMURA - BPI総合インデックスとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA - BPI総合インデックスは野村證券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。

資産構成

	2018/6/29	前月末	前月末比
実質国内債券組入比率	101.45%	99.91%	1.55%
内 現物	101.10%	99.55%	1.55%
内 先物	0.35%	0.36%	-0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.05%	0.20%	0.57%	1.10%	5.54%	27.78%
ベンチマーク	0.04%	0.20%	0.57%	1.08%	5.55%	28.07%
差	0.00%	-0.00%	0.01%	0.02%	-0.01%	-0.29%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド55VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。
 ・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド55VA(適格機関投資家限定)の設定日(2007年6月21日)の前営業日を起点として計算しています。

ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	9.94年	9.55年
修正デュレーション	9.22年	9.03年
複利利回り	0.13%	0.12%

・数値は、修正デュレーションを除き債券現物部分について計算しています。

公社債種別構成比

種別	比率
国債	83.84%
政保債	2.91%
地方債	6.56%
金融債	0.61%
事業債	5.45%
円建外債	0.38%
MBS	1.27%
ABS	0.07%

・比率は純資産総額に対する割合です。

公社債残存別構成比

残存年数	比率
1年未満	0.14%
1～3年	20.45%
3～7年	27.92%
7～10年	15.35%
10年以上	37.24%

・比率は純資産総額に対する割合です。

公社債組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 906銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1	第329回利付国債(10年)	国債	0.800%	2023/6/20	1.33%
2	第312回利付国債(10年)	国債	1.200%	2020/12/20	1.28%
3	第332回利付国債(10年)	国債	0.600%	2023/12/20	1.18%
4	第350回利付国債(10年)	国債	0.100%	2028/3/20	1.17%
5	第134回利付国債(5年)	国債	0.100%	2022/12/20	1.09%
6	第319回利付国債(10年)	国債	1.100%	2021/12/20	1.04%
7	第135回利付国債(5年)	国債	0.100%	2023/3/20	1.02%
8	第385回利付国債(2年)	国債	0.100%	2020/2/15	0.97%
9	第345回利付国債(10年)	国債	0.100%	2026/12/20	0.93%
10	第335回利付国債(10年)	国債	0.500%	2024/9/20	0.91%

・比率は純資産総額に対する割合です。

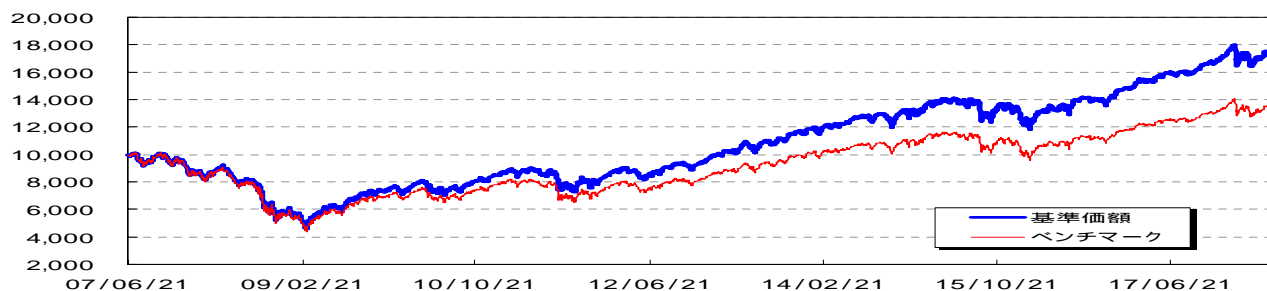
注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定)

- ・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)(世界バランス55MU)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況 ヘッジ付外国株式インデックスマザーファンド

基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定) の設定日(2007年6月21日)を(ベンチマークは設定日の翌営業日)10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス)(円ヘッジ・円ベース)です。・MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス)(円ヘッジ・円ベース)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス)(円ヘッジ・円ベース)に対する著作権及びその他の財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

資産構成

	2018/6/29	前月末	前月末比
実質外国株式組入比率	101.22%	98.65%	2.57%
内 現物	92.05%	92.38%	-0.32%
内 先物	9.17%	6.27%	2.89%

・比率は純資産総額に対する割合です。

(注) REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.51%	3.21%	0.36%	9.28%	27.26%	72.54%
ベンチマーク	-0.71%	2.37%	-0.77%	7.10%	19.29%	32.88%
差	0.21%	0.83%	1.13%	2.18%	7.97%	39.66%

・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

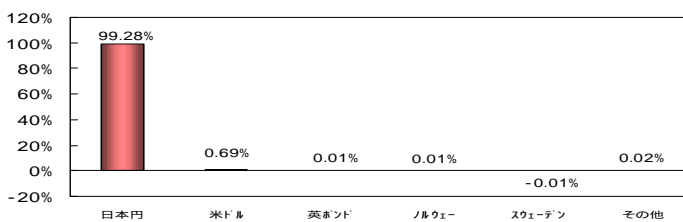
・ベンチマークの設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定) の設定日(2007年6月21日)の翌営業日を起点として計算しています。

株式国別配分上位

	国名	比率
1	アメリカ	66.97%
2	イギリス	7.01%
3	フランス	4.13%
4	カナダ	3.78%
5	ドイツ	3.70%
	その他	14.41%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

通貨配分



・比率は、[外貨建て純資産-為替ヘッジ]で計算しており、通貨別にみた実質比率を表します。

株式組入上位10業種

	業種	比率
1	ソフトウェア・サービス	11.71%
2	銀行	8.93%
3	医薬品・バイオテック・ライフ	7.83%
4	エネルギー	7.27%
5	資本財	7.12%
6	小売	4.91%
7	食品・飲料・タバコ	4.86%
8	素材	4.81%
9	ヘルスケア機器・サービス	4.72%
10	各種金融	4.45%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 1320銘柄)

	銘柄	国名	業種	比率
1	APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェア・機器	2.39%
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.83%
3	AMAZON.COM INC	アメリカ	小売	1.78%
4	FACEBOOK INC-A	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.19%
5	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	0.91%
6	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.89%
7	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	0.89%
8	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.85%
9	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテック・ライフ	0.83%
10	BANK OF AMERICA CORP	アメリカ	銀行	0.71%

・比率は純資産総額に対する割合です。

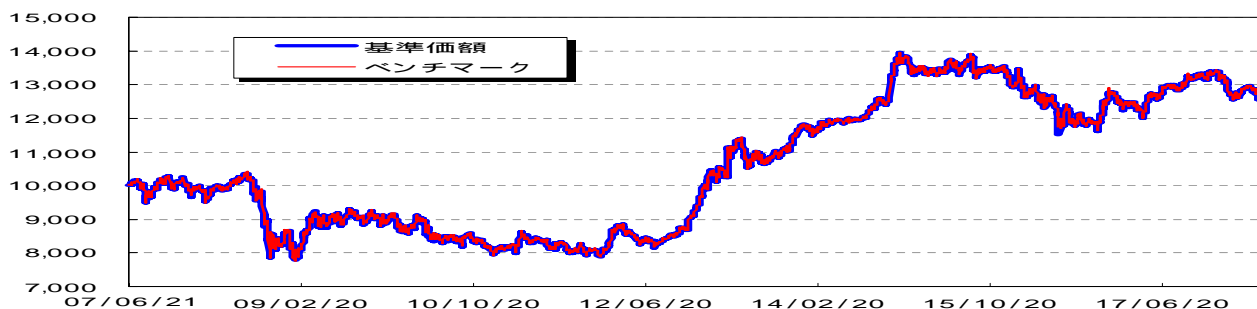
(注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定)

- ・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)(世界バランス55MU)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況 外国債券インデクスマザーファンド

基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定) の設定日(2007年6月21日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)です。FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)とは、FTSE世界国債インデックス(除く日本)をもとに、委託会社が計算したものです。

資産構成

	2018/6/29	前月末	前月末比
実質外国債券組入比率	99.62%	99.56%	0.06%
内 現物	99.62%	99.56%	0.06%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.49%	0.08%	-4.25%	-0.52%	-4.98%	28.01%
ベンチマーク	1.69%	0.05%	-4.19%	-0.48%	-4.80%	28.08%
差	-0.20%	0.03%	-0.06%	-0.04%	-0.18%	-0.07%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定) の設定日以降の期間を対象に表示しています。
 ・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定) の設定日(2007年6月21日)の前営業日を起点として計算しています。

ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	8.55年	8.60年
修正デュレーション	7.07年	7.17年
複利回り	1.84%	1.83%

・数値は、債券現物部分について計算しています。

公社債通貨別構成比

	通貨	比率
1	米ドル	44.24%
2	ユーロ	40.06%
3	英ポンド	6.93%
4	オーストラリアドル	2.11%
5	カナダドル	2.07%
	その他	4.21%

・比率は純資産総額に対する割合です。

公社債残存別構成比

残存年数	比率
1年未満	0.68%
1～3年	26.15%
3～7年	33.22%
7～10年	13.98%
10年以上	25.59%

・比率は純資産総額に対する割合です。

公社債組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 739銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国名	比率
1	2.25 T-NOTE 270215	国債	2.250%	2027/2/15	アメリカ	0.52%
2	1.75 T-NOTE 220630	国債	1.750%	2022/6/30	アメリカ	0.49%
3	1.625 T-NOTE 220831	国債	1.625%	2022/8/31	アメリカ	0.46%
4	2 T-NOTE 261115	国債	2.000%	2026/11/15	アメリカ	0.45%
5	2.125 T-NOTE 250515	国債	2.125%	2025/5/15	アメリカ	0.44%
6	2.25 T-NOTE 241115	国債	2.250%	2024/11/15	アメリカ	0.42%
7	2.75 T-NOTE 280215	国債	2.750%	2028/2/15	アメリカ	0.41%
8	4.5 O.A.T 410425	国債	4.500%	2041/4/25	フランス	0.41%
9	4.25 O.A.T 231025	国債	4.250%	2023/10/25	フランス	0.40%
10	2.5 T-NOTE 240515	国債	2.500%	2024/5/15	アメリカ	0.40%

・比率は純資産総額に対する割合です。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計額となります。

	項目	内容	費用	備考(適用時期等)
ご契約時	契約初期費用	当保険の新契約成立等のために必要な費用	一時払保険料の 4%	特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。
運用期間中	保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して 年率 2.55%	特別勘定の純資産総額に対して年率2.55%/365日を乗じた額を毎日控除します。
	資産運用関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用に係る費用	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して 年率 0.27% 程度(税抜0.25%程度)	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率0.27%程度/365日を乗じた額を毎日控除します。
年金支払期間中	保険関係費用 (年金管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	年金額に対して 1.0% 以内	年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除します。

* 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

投資リスクについて

この商品のご契約者から払い込まれた一時払保険料を積立金として特別勘定で運用します。この商品の特別勘定は国内外の株式および債券等の各資産を主要投資対象とする投資信託等に投資することにより運用を行います。この商品では、特別勘定の運用実績が将来お受け取りになる年金額・解約払戻金額・死亡保険金額等の変動(増減)につながるため、高い収益性が期待できる反面、投資の対象となる株価や債券価格等が下落した場合には積立金額も下落します。また、外国株式や外国債券を投資対象としている場合は為替相場の影響を受けますので、為替相場の変動により積立金額が下落する場合があります。その結果、解約払戻金額・年金原資等が払込保険料総額を下回り、ご契約者が損失を被ることがあります。これらのリスクはご契約者に帰属することになりますので十分ご注意ください。

ご注意いただきたい事項

- 「投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- 「投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも年金受取総額で基本保険金額の100%を最低保証します。ただし、年金の受取方法は確定年金(年金支払期間15年)のみとなり、一括受取を希望される場合は基本保険金額の90%を最低保証します。


商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

【募集代理店】

【引受保険会社】

東京海上日動あんしん生命保険株式会社
ホームページ <http://www.tmn-anshin.co.jp>

ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ

 **0120-155-730**

受付時間 月～金/9:00～17:00
(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)